



北海道内社会福祉協議会  
イメージキャラクター

ほっとちゃん

地域福祉のための情報誌

社協だより

# 幸せな社会

## もくじ

- P2 新年挨拶、令和7年度予算要望  
共募助成団体募集
- P3 社協事業評価、保育士募集
- P4 成年後見制度相談会のお知らせ  
社協だより音声版の配信
- P5 成年後見制度講演会  
ボランティア愛ランド北海道2024inえべつ
- P6 傾聴ボランティア養成研修  
ご寄付の報告 等
- P7 各種お知らせ
- P8 ボランティア掲示板

## 市内で活動するサロン等による 「通いの場交流会」 を開催しました



通いの場交流会でのリース作りの様子 ※関連記事 8 ページ



QRコードを読み取って  
社協ホームページへ

発行

社会福祉法人 **江別市社会福祉協議会**

江別市錦町14番地87 江別市総合社会福祉センター内

☎ 011-385-1234 Fax 011-385-1236

ホームページ <http://www.ebetsu-shyakyo.jp>

メール [Social-Welfare@ebetsu-shyakyo.jp](mailto:Social-Welfare@ebetsu-shyakyo.jp)

社協だより「幸せな社会」は、1月・4月・7月・10月に発行しています。

「幸せな社会」は、社協ホームページ上で音声によりお聞きいただけます。  
また、点字版やCD(音声)版もあります。(社協事務局までお問い合わせください)

2025

1月

No. 216

工藤 祐三



謹んで

新年のお慶びを

申し上げます



岸本 佳廣

旧年中は、本会事業の推進に多くのご支援とご協力を賜り、役員並びに職員一同を代表し、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は様々な事業において実績が回復の兆しをみせた一年となりました。中でも、愛のふれあい交流事業や、高齢者宅や福祉施設でのボランティア活動における実績回数も、コロナ禍前の状況に戻ってまいりました。これも偏に、地域福祉の向上にご尽力いただく自治会の皆様、ボランティアの皆様のおかげと、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

一方、地域社会の変容による孤独・孤立の問題をはじめ、社会情勢の変化がもたらす生活困窮課題は益々複雑さを増しています。本会では関係各所の皆様にお力添えをいただきながら、福祉の支援を必要とする人に対して生活相談や生計維持のための支援に引き続き努めてまいりたいと存じます。

本年も昨年同様にお力添えをいただき、共に地域福祉活動の協働をお願いするとともに、心豊かで幸せあふれる良い年になるよう心から祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。

旧年中は、本会の活動に多くの皆様より温かいご理解とご支援を賜りましたことに、心よりお礼申し上げます。

また、昨年10月に実施いたしました赤い羽根共同募金活動においても、種々のご協力をいただきましたことに重ねてお礼申し上げます。

さて、毎年12月から始まる「歳末たすけあい募金」を原資とした「歳末見舞金品贈呈事業」では、生活支援を必要とする世帯に見舞金を贈呈させていただくことができました。改めて、募金していただいた皆様への感謝、そして共同運動の必要性を感じるとともに、このような社会情勢だからこそ、共同募金運動が、人と人とのつながりに寄与する活動であることを実感している次第です。

本年も、市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様にとって素晴らしい一年になりますよう心よりお祈り申し上げます。

### 市へ令和7年度予算要望書を提出

#### 第5期地域福祉実践計画の推進等を重点要望

昨年11月15日、社協正副会長が後藤市長を訪問し、令和7年度の社協事業への支援について要望書を提出しました。

要望内容は、愛のふれあい交流事業費やボランティア保険料等、第5期地域福祉実践計画の推進に必要な経費、北光保育園と総合社会福祉センターの猛暑対策への支援等について要望しました。



左から江別市・後藤好人市長、社協・工藤祐三会長、田原久美子副会長、中川雅志副会長

### 共同募金

～ご協力ありがとうございます～

#### 中間実績報告 (令和6年12月2日現在)

赤い羽根募金 4,956,193円

歳末たすけあい募金 622,867円

最終実績は次号(4月号)で報告します。

### 共同募金 助成団体募集

#### 市内の福祉充実に寄与する令和7年度福祉事業が対象

江別市共同募金委員会では、福祉活動を目的とする民間の福祉団体に必要な費用の一部を助成しています。

助成の対象は市内の福祉充実に寄与する令和7年度の福祉活動・事業です。詳しい募集内容は、社協のホームページでご確認ください。

- ・ 締切 令和7年1月16日(木)
- ・ 詳細 江別市共同募金委員会

☎3851234

### 雪の処理情報誌

市内の除排雪などを行う事業者一覧を掲載する「えべつ雪の処理情報誌2024▶25年版」を発行しました。情報誌は社協ホームページで閲覧できます。ホームページの閲覧は、[江別市社協](#)で検索→トップページ【お知らせ】「えべつ雪の処理情報誌24▶25版」を発行しました。をクリック。

# 令和5年度社協実践事業を評価

【第4期地域福祉実践計画】

部会

## 「コロナ禍を経て事業の再構築を図った一年」

社協合同部会が第4期地域福祉実践計画における令和5年度に実施した48事業を評価し、基本計画においては6基本計画全て「予定どおり推進

している」として3点の評価としました。  
令和5年度は、これまでコロナ禍で休止・中止や活動規模を縮小せざるを得なかった

### 第4期地域福祉実践計画 令和5年度事業基本計画の評価

基本計画の主な内容	評価点
<b>基本計画1</b> 地域福祉に関する情報提供や包括的な相談体制による支援 ▶ 広報誌の発行、生活困窮者自立支援のための「くらしサポートセンターえべつ」での相談事業の実施、成年後見実施機関の運営や法人後見の実施、生活福祉資金貸付など12事業	3
<b>基本計画2</b> ボランティア活動で進める福祉の環境づくり ▶ ボランティア活動の相談・登録・活動先紹介など5事業	3
<b>基本計画3</b> 市民参加で進める地域での生活支援や交流活動の促進 ▶ 愛のふれあい活動、共同募金運動への協力など5事業	3
<b>基本計画4</b> 体験学習、研修による福祉意識の醸成 ▶ ワークキャンプや学校での総合的な学習の時間への協力の4事業	3
<b>基本計画5</b> 自立した生活を支援する福祉サービスの提供 ▶ 除雪サービス、給食サービス、視覚障がい者へのガイドヘルパーの派遣、福祉機器の貸与や北光保育園の運営など7事業	3
<b>基本計画6</b> 地域に信頼される社協運営のための組織づくり ▶ 行政との連携、職員の資質向上、総合社会福祉センターの運営など15事業	3

評価方法：個別事業を5段階で評価した後、基本計画ごとに平均点を算出（四捨五入）したものを評価点としています。

評価点：5→非常に評価できる 4→かなり評価できる 3→普通に評価できる 2→少し評価できる 1→ほとんど評価できない

地域活動が5類移行を経て再開し、社会情勢にあわせた対応をとる中で事業の再構築を図る一年となりました。  
個別事業では、愛のふれあい交流事業やボランティアセンター事業においては活動機運の高まりとともに活動実績は回復に向かっていることから、引き続き市民が地域活動に参加できるように場の提供に努めることを期待しているとの意見がありました。  
また、生活福祉資金貸付事業では、コロナ対策として実施した特例貸付の借入者から償還延期や免除に関する相談に適切に対応したこと、生活困窮者自立支援事業では、家計管理、就労支援、住居確保など複雑化・複合化した様々な生活課題に対応した相談支援を行ったことを高く評価し、コロナ禍で社協が実践する地域福祉事業やセルフティーンネット機能の重要性が再認識でき、今後の地域福祉推進に一層取り組むことを期待しているとの意見がありました。

## 令和7年度採用 保育士募集

令和7年度採用の保育士を募集します。経験豊富な保育士が丁寧に業務をサポートします。ご応募をお待ちしています。

**応募資格**  
 保育士資格を取得している方（取得見込も可）  
**勤務先、採用人数**  
 及び雇用期間  
 ・北光保育園（美原1445）  
 ・通年保育士 1人  
 ・令和7年4月1日～令和8年3月31日 ※次年度更新の可能性有

**業務内容**  
 ・農村地域の子育て支援の一環として運営している保育園での保育業務に従事  
 ・2～5歳児10人程度の混合クラスを1クラス担当  
**給与・保険など**  
 （令和6年11月現在）  
 初任給月額・大学卒  
 19万2千200円、短大2卒  
 17万3千700円、（職歴加算有。昇給有）、期末手当、勤勉手当、超過勤務手当、通勤手当、健康・厚生年金・

雇用・労災保険加入、有給休暇10日、その他勤務条件は本会規程による。  
**採用試験・日時・会場**  
 書類選考及び個別面接（随時）、江別市総合社会福祉センター（錦町14番地87）

**応募方法**  
 募集案内を社協事務局で配布及びホームページなどに掲載します。令和7年3月7日（金）までに顔写真貼付の履歴書及び保育士資格取得（取得見込可）を証明する書類のコピーを提出してください（郵送は当日消印有効）。  
 ※採用者が決定した場合は締め切り前であってもその時点で募集を打ち切ります。

**詳細**

社協ホームページをご覧ください。

**問合せ・応募先**

▼応募書類の提出・問合せは、月々金（祝日・年末年始を除く）午前8時45分～午後5時15分  
 ▼江別市社会福祉協議会  
 江別市錦町14番地87  
 ☎385・1234



# 「成年後見人等相談会」開催のお知らせ

江別市成年後見支援センターでは、

江別市民を受任している成年後見人等を対象に

弁護士による無料相談会を開催します。

この機会に、専門職からのアドバイスを受けてみませんか？

- 法律の専門知識が必要なトラブル
- 複雑な財産管理
- 相続のこと

**完全予約制、先着順となります**

など個別の事案にお答えします



1. 日 時： 令和7年2月7日（金） 13時30分～15時30分
2. 場 所： 江別市総合社会福祉センター2階 会議室4号
3. 相談料： 無 料
4. 相談会対応専門職： のっぽろ法律事務所 成田騎信 弁護士  
(江別市成年後見支援センター主任相談支援員も同席いたします。)
5. 申込対象者： 江別市民を受任している成年後見人等
6. 相談会面談の時間帯について（相談者1人につき、面談時間は30分とします。）
  - ① 13時30分～14時00分
  - ② 14時00分～14時30分
  - ③ 14時30分～15時00分
  - ④ 15時00分～15時30分
7. 申込について
  - 申込期間 令和7年1月27日（月）～1月31日（金） 9時～17時
  - 申 込 先 江別市成年後見支援センター（江別市社会福祉協議会）  
電話011-375-8988（担当：平塚・成田）

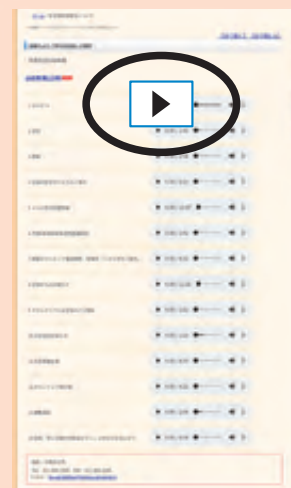
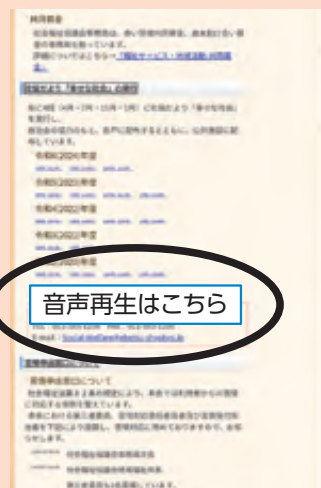
※相談者の氏名、住所、連絡先、当日ご相談したい内容を簡単に教えてください。  
当日ご希望の時間帯を番号で第二希望まで教えてください。  
受任している被後見人等の年齢を教えてください。〇〇歳代で構いません。

## 社協だより「幸せな社会」音声版のホームページでの配信を始めました

①社協ホームページを開き  
社協だよりをクリック

②音声再生はこちらをクリック

③聞きたいところの再生▶をクリック



～社協ボランティア登録団体「朗読ボランティアグループまちの灯」の会員が、真心をこめてお届けします～

## ○成年後見制度講演会を開催

# 笑って納得！ 成年後見笑百科



講師  
不幸予防士 渋井 保之氏  
(元裁判所主席書記官)



司会  
オダニ ハジメ氏  
(新潟お笑い集団 NAMARA)

令和6年11月16日(土)、市民会館小ホールにて成年後見制度講演会を開催し、76名の市民の皆さんが参加されました。講演では、講師の渋井氏から認知症とはどのような状況か、成年後見制度はどのようなときに必要かなど、裁判所主席書記官の経験から、わかりやすく講義をしていただきました。



司会のオダニ氏とのディスカッションを通して内容を深め、会場の皆様からの質疑にも丁寧にお答えいただきながら、成年後見制度について楽しく学ぶことができました。

## ○「ボランティア愛ランド北海道2024 in えべつ」を開催 全道のボランティア実践者約600名が江別市に集結！

令和6年9月28日(土)に江別市民会館にてボランティア愛ランド北海道2024 in えべつを開催しました。

ボランティア愛ランドは、全道のボランティア実践者が一堂に集い、ボランティア活動に関する研修や交流などを通して、ボランティア活動の推進を図ることを目的に開催しています。

このイベントは、毎年、北海道各地で開催する全道大会ですがコロナ禍で中止が続き、今回は江別市を会場に5年ぶりの開催となりました。

記念講演では、金澤泰子氏から、ダウン症の娘、翔子氏の子育てにまつわる奮闘に関して人間関係がうまくいかず精神的にどん底だった時期、そこから色々な方との出会い、翔子氏の書や人への向き合い方を通じて前向きな思考へと変容し、彩を感じられる生活につながり、今は「本当に幸せ」と思えるようになったことなど、体験談を赤裸々にお話いただきました。

講演終盤には、翔子氏がサプライズ登壇し得意のダンスを披露され、会場も暖かい雰囲気になりました。

講演後、4分科会(①若者世代のボランティア参加を考える ②地域活動を通して地域の活性化を考える ③令和6年能登半島地震の被災地支援活動について ④もっと素敵にレクリエーション)に分かれて各分野でのボランティア活動について講話やディスカッションが行われました。

- ・記念講演  
「共に生きる  
～ダウン症の書家翔子と共に生きて～」
- ・講師 書家 金澤 泰子氏  
(ダウン症の書家 金澤翔子氏もゲスト出演)



左：金澤泰子氏、  
右：翔子氏



「文京台一輪車クラブ」の演舞で、オープニングを華々しく盛り上げました！



グランドフィナーレでは、市内ボランティア団体の手話歌「あやとり」による手話歌パフォーマンスでイベントを締めくくりました。

## 傾聴ボランティア 養成研修を開催

令和6年11月から全3回開催した第17期傾聴ボランティア養成研修に、10名の市民が受講されました。

講師には昨年に引き続き、合同会社「うるかむの池田ひろみ氏をお招きし、「傾聴の基本と心構え」「しっかりと聴いています」を伝えるポイント」「相手の心に寄り添う傾聴」について講義いただき、グループワークを交えて理解を深めました。

また、傾聴するときのポイントを押さえたうえで、それぞれが傾聴とは何かを考えながら実践してほしいとの助言のほか、相手の気持ちにことん寄り添って聴き切ることの大切さを繰り返しお話しいただきました。

受講者からは、「話に口をはさまずに最後まで聴くという対応の



難しさ」「一人の話をお聴きすることで、相手の理解につながり良好な関係性を築くことにつながる」などの感想が寄せられました。

## 地域貢献・社会貢献のカタチ 社協は「地域に貢献したい」の架け橋になります!

善意のご寄付  
ありがとうございました

令和6年9月~11月

(敬称略・順不同)

社会福祉基金

野幌地区女性団体協議会  
121,841円



大盛況だった女性団体協議会主催の慈善バザー  
※基金の他、能登半島への被災地支援として20万円を寄付しました。

えべつカラオケ振興会  
50,000円



第9回チャリティーえべつカラオケ大会

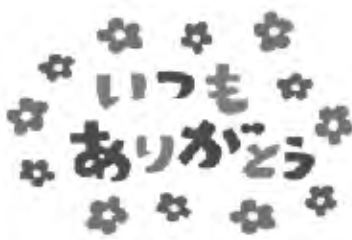
野幌料飲店組合  
30,000円



野幌料飲店組合主催 第18回  
のっぽろチャリティー元氣祭

一般寄付金

白熊会5,000円、江別六稜OB会57,369円、つくしの会10,000円、シルクハット2,000円、東インターゴルフクラブ12,528円、匿名50,000円



大麻出張所、大麻体育館、大麻公民館、池永クリニック、ホクレンシヨック、大町北町店、福祉センター、計60,419円、匿名10,000円



江別ロータリークラブ様から車いすを4台寄贈いただきました

## 損害保険・生命保険代理業



商号：有限会社イー・エス・オフィス

〒069-0824 江別市東野幌本町19番地の1



地域に密着した保険専門店

保険サービス・ジャパンエージェンシー

保険の無料相談実施中

【営業時間】平日9:00~18:00  
定休日 土曜日・日曜日・祝日

0120-74-0433

## 江別の皆様とともに 地域の発展に貢献します



EPA

江別印刷業協同組合

事務局

〒067-0031 江別市元町32番地2 笹岡印刷株内  
TEL・FAX (011) 389-6730

組合員	(有)ア・ノ研究社	笹岡印刷(株)	(株)のっぽろ印刷
	(有)トラスティプリント	藤塗装工業(株)	(有)山田印章印刷
	アスカ印刷	(賛助会員)(有)くらしの新聞社	

**貸付資金** 社協では、各種貸付事業を行っています。貸付条件などの詳細はお問合せ下さい。【特別生活資金】燃料費など冬の生活費、限度額5万円、連帯保証人必要 【教育支援資金】高校入学などの入学金や授業料、民生委員による調査有、他制度利用を優先 【福祉金庫】一時的な生活困窮時の生活費、限度額4万円、連帯保証人必要



相談  
無料

○ 社協が行う「くらしの相談事業」○

江別市から委託を受け、次の相談事業をおこなっています。専門の相談員がお話をお聞きします。ひとりで悩まずご相談ください！

**江別市成年後見支援センター**

こんなときに・・・

- 成年後見制度について詳しく知りたい
- 成年後見制度の申立て手続きがわからない
- 財産の管理が自分でできない
- 市民後見人に興味がある 等



☎ 375-8988

メール kouken@ebetsu-shyakyo.jp

**くらしサポートセンターえべつ**

こんなときに・・・

- ずっと働いていないので就職が不安
- 借金が多く生活が苦しい
- 人とのコミュニケーションが苦手
- 家族がひきこもっている 等

※生活保護受給中の方は担当のケースワーカーにご相談ください。

☎ 375-8987

メール kurasapo@ebetsu-shyakyo.jp

相談受付日時 毎週月曜日～金曜日【8:45～17:15】 ※土日祝日・年末年始除く

◎ ボランティアによる悩みごとと電話相談 ◎

社協登録ボランティア団体の相談員が悩みごとをお聞きします。

なやみゼロ  
【相談無料】 ☎389-7830

相談日	相談時間	相談名・内容	担当団体名
毎週 火曜日	10時～15時	<b>悩みごととテレホン相談</b> ▶ 家庭生活の諸問題に関する相談	江別家庭生活カウンセラーグループ
第2・4 水曜日	10時～14時30分	<b>にこにこ相談室</b> ▶ 家庭生活の諸問題に関する相談	江別市家庭問題研究会
毎週 木曜日	10時～15時	<b>認知症の悩みごとと相談</b> ▶ 認知症の悩みごとに関する相談	江別認知症の人の家族を支える会
第1・3・5 金曜日	10時～14時30分	<b>悩みごととテレホン相談</b> ▶ 家庭生活の諸問題に関する相談	江別市家庭問題研究会

〔令和6年9月～11月〕  
いきいきシニアスクール、  
野幌地区慈善バザー、第1回  
第5期地域福祉実践計画策定  
部会、ボランティア愛ランド  
北海道2024 in えべつ、江  
別市社会福祉審議会、その他  
寄付金受領に伺いました。



社協会長  
おじゃましました  
(各種会議含む)

1月～3月の休館日  
1月1日(水)～3日(金)  
1月13日(月)、2月24日(月)

開館日時  
・月曜日 9時～17時  
・火～日曜日 9時～21時  
※月曜日が祝日の日は、休館  
します。火～日曜日は、祝日  
も開館しています。

福祉センター開館・  
休館のお知らせ

**医) 英生会 野幌病院** JR野幌駅前 TEL382-3483

野幌病院 地域医療相談室 TEL 381-2643  
介護老人保健施設 老健のっぼろ TEL 381-1133  
老健のっぼろ通所リハビリテーション TEL 381-1177  
在宅介護相談えべつ 英生会ケアプランセンター TEL 381-8858  
訪問看護ステーション のっぼろ 訪問看護科 TEL 381-7877  
訪問リハビリテーション科 TEL 381-1193

英生会グループホーム ゆめみの TEL 391-3119  
小規模多機能ホーム ゆめみの TEL 391-3229  
江別第一地域包括支援センター(江別市委託事業) TEL 389-5420

**社会福祉法人 英寿会**

『英生塾』  
受講生募集!!

「安心・安全・地域と共に」をスローガンに  
“頑張る人”を応援致します

- 介護職員初任者研修(昼間・夜間通学コース)
- 介護福祉士実務者研修(9・11・2月度コース通信課程)

英生塾事務局  
〒069-0832  
江別市西野幌92番地16  
電話 (011) 375-7757  
FAX (011) 375-7767  
(お気軽にお問い合わせ下さい)

英寿会 事業所

特別養護老人ホーム えぞりすの杜	☎887-6333
地域密着型介護老人福祉施設かつこうの杜	☎391-9111
ショートステイくまげら	☎391-9111
小規模保育施設 ふくろうの森	☎398-5568
小規模保育施設 ぞうさんハウス	☎384-2280
小規模保育施設 あかとんぼの森	☎398-9234

**税の優遇** 個人や法人の社協への会費・寄付金及び共同募金寄付金は、法令などで定める要件に該当した場合、法人税・所得税・個人住民税の優遇(軽減)措置があります。

# ボランティア掲示板

生活支援体制整備事業

江別市内の通いの場情報！地域の活動を紹介します

## 「通いの場交流会」を開催しました



11月15日、社協は社会参加や健康維持の拠点となる“通いの場”の運営に携わっている方を対象に、活動に関する情報交換を目的とした「通いの場交流会」を開催しました。E-リズム体操に取り組む通いの場、折り紙や楽器・歌を取り入れて交流・懇談しているサロン等の方々にお集まりいただきました。

天候などにより活動に制限されがちな“冬の間”の取り組みについて伺ったところ、多世代の方が参加するサロンでは、吹雪でお休みする際の情報をSNSで発信していること、また、高齢の方が多いサロンでは、冬季は活動をお休みにするが、自治会と連携して翌春の再開時期を回覧板にてお知らせする等、色々な工夫がありました。カーリンコンを通して集まっている団体では、室内スポーツなので冬場のほうが参加者が増えることや、初心者向けに体験会を増やしている等のお話があり、他の参加者からイベントなどで取り入れてみたいとの感想が聞かれました。

ワークショップでは、季節の行事に多世代で楽しめる工作として、リース作りを実施。アルミホイルや毛糸などの身近な材料から個性豊かで素敵な作品が生まれました☆



江別市ボランティア団体連絡会

ボランティア会員団体を紹介します

## 江別SD・Iの会

(江別ソーシャルダンス・インストラクターの会)



“社交ダンスは有酸素運動で体を使い、ステップを覚えるにも頭を使う大変良いスポーツです”

- ・活動日 毎月第2・第4金曜日 14:45～16:30
- ・活動場所 江別市総合社会福祉センター研修室
- ・連絡先 ☎011-385-1354(三上)

江別SD・Iの会は、平成12年2月に設立し、視覚障がい者や高齢者のノーマライゼーションの推進を目的としている社交ダンスサークルです。視覚障がいのある方を中心に結成された「カトリア会」へのダンス指導と、リーダーやパートナーとして障がい者のダンスをフォローしております。

会のメンバーは「自分が踊れるから、他人に教えられると思うのは大きな間違い」を胸に、「地域指導員5級」資格を取得したのち、江別市社会福祉協議会が養成するダンス奉仕員「フレンティア」として活動に従事しています。

この数年はコロナ禍で健常者と障がい者との交流の場であったチャリティーダンスパーティーが開催できず、体力や筋力の低下、高年齢などの理由で退会に至り、少人数での活動となっているのが現状ですが、是非、この活動に参加して体を動かし、リフレッシュしませんか。

男女問わずお待ちしております！

## 編集後記

新年あけましておめでとうございます。

昨年は能登半島の地震があり、不安を感じさせる一年の始まりとなりました。同地ではその後大きな豪雨被害なども発生しています。今年は災害のないことはもとより、平穏な明るい一年となるよう祈りたいと思います。

本格的な冬を迎え、日々の雪の状況が気になる時期となりました。社会福祉協議会では、福祉除雪や除雪派遣サービスなどで雪で困っている方への支援を行っています。このうち除雪派遣サービスは、困っている人の住宅通路の除雪を派遣された地域の人が担う事業であり、地域福祉の一例といえるものです。

社会福祉協議会は、この地域福祉を担う中心的な存在としてより多くの人にその役割、活動等についてご理解いただき、ご協力をいただきたいものと考えています。「社協だより」がそのために少しでも役立つようにより良い編集に努めたいと思います。

本年もよろしくお願いたします。

広報編集委員会委員

高川 一伸

赤い羽根共同募金は、社協だよりにも役立てられています

